

◇ ハンディ マニュアル ◇

☆まず確認☆

- ・メーカーはアルファかオプトか？(単三電池タイプ:アルファ、充電器台座タイプ:オプト)
- ・電話線との接続か、パソコンとの接続か？

症状	対処
・電源が入らない	アルファ: 単三電池を交換。 オプト: 充電器に置いて充電。
・ピーという音がして何も表示されない ・画面がまっしろ/まっくら	アルファ: 電源を付けて0の右隣の「・」を押しながら「CLR」を押し、 コントラスト調整の画面に移動。▲▼を押しっぱなしにして濃度調整。 ちょうどいいと思ったところで「ENT」を押し。 オプト: 充電器に置いて充電。
・通信エラー(電話線)	アルファのみ: 「通信エラー タイムアウト」 …電話線が認識されていない。 電話はつながるか確認。 「通信エラー 確認or使用中」 …次のいずれかを確認。 ①ハンディの通信設定が正しくない(出荷時はトーン)。 ハンディの電源を入れ直し、「・」を押しながら 「1、2、3」を続けて押し、電話番号が表示されたら 「ENT」を押し、「1:10PPS 2:20PPS 3:トーン」で、 「2」を押し、「2:20PPS」にして「ENT」を押し。 「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になったら ▼で「登録」を選び、「ENT」を押し。 ②回線が1本しかなく通話中の可能性あり。 他の電話をしないでテスト通信してみる。 ③外線電話がゼロ発信の可能性あり。 ハンディの電源を入れ直し、「・」を押しながら 「1、2、3」を続けて押し、電話番号が表示されたら 数字ボタンで「00334365171」と入力し、「ENT」。 「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になったら ▼で「登録」を選び、「ENT」を押し。 「通信エラー 電話線未接続」 …電話線はつながっているか確認。 …回線が切替の場合は、切替をしているか確認。 …ハンディは2芯の電話線対応。電話線が4芯ではないか確認。 …上記確認してもエラーになる場合は、ハンディ故障。 ※ジャコスに連絡ください。 「通信エラー パスワードエラー」 …弊社でのセンター登録とハンディー設定が不一致。 ※ジャコスに連絡ください。

<p>・通信エラー(パソコン)</p>	<p>アルフ: 「通信ポートエラー」 ※USBケーブルの場合 ①パソコン画面左下のWindowsスタートメニュー(「スタート」)を押し、設定 → コントロールパネル をダブルクリック。 ②「システム」をダブルクリック。 ③「システムのプロパティ」で「ハードウェア」を選び、「デバイスマネージャ」をクリック。 ④画面左側から「ポート(COMとLPT)」を選んでクリックし、「USBポート(COM…)」の、(COM…)の箇所を確認し、メモする。 ⑤デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリック。 ⑥ローカルディスク(C) → Program Files → ALF → Alfcom95 を開き、「Alfcom95.exe」をダブルクリック。 ⑦「ファイル(F)」をクリックし、「設定(S)」をクリック。 ⑧「通信ポート」で④と同じCOMを選び、「OK」を押す。 ⑨すべてのファイルを閉じ、ハンディ送信がうまくいくか確認。 オプト: 「通信ポートエラー」 ※USBケーブルの場合 ①パソコン画面左下のWindowsスタートメニュー(「スタート」)を押し、設定 → コントロールパネル をダブルクリック。 ②「システム」をダブルクリック。 ③「システムのプロパティ」で「ハードウェア」を選び、「デバイスマネージャ」をクリック。 ④画面左側から「ポート(COMとLPT)」を選んでクリックし、「USBポート(COM…)」の、(COM…)の箇所を確認し、メモする。 ⑤デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリック。 ⑥ローカルディスク(C) → Program Files → OPTを開き、「OkpTermR4.exe」をダブルクリック。 ⑦「ポート」で④と同じCOMを選び、「終了」を押す。 ⑧すべてのファイルを閉じ、ハンディ送信がうまくいくか確認。</p>
<p>・「シリアルNo.を入力して下さい」と出た</p>	<p>アルフのみ: ハンディの裏面を確認。「ARK-200」の場合は製造番号の下5桁の前にゼロをつけた数を入力。 (例) 78T87650→087650と入力。 「ARK-400」の場合は製造番号の下5桁の前に1をつけた数を入力。(例) 78T001297→101297と入力。 ※ハンディ寿命が近づいています。ジャコスに連絡ください。</p>
<p>・電源を入れたら「BATT LOW」/「MEMORY BROKEN」と出た</p>	<p>アルフのみ: ※ハンディが寿命です。ジャコスに連絡ください。</p>
<p>・商品コードを入力する画面に、取引先コード入力の表示が出る</p>	<p>アルフのみ: ハンディの電源を入れ直し、取引先コード入力で「ENT」を押し、商品コード入力で「・」を押しながら「1、2、3」を続けて押す。「ENT」を何度か押し、「取引先コード:」と表示されたら▼で「なし」を選択する。「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になったら▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。</p>
<p>・電源を入れたら「system mode」と出る</p>	<p>オプトのみ: ※ハンディ用ソフトが消えています。ジャコスに連絡ください。</p>
<p>・電源を入れたら「Ramdisk is not formatted press any key to start format」と出る</p>	<p>オプトのみ: 上部の中央ボタン「□」を2回押し、会社コードで「0」を入力して「ENT」、を押す。店コードで「0」を押して「ENT」を押す。上部の左ボタン「↑」を1回押す。</p>
<p>・回線の種類をダイヤル回線に変えたい/プッシュ回線に変えたい</p>	<p>アルフのみ: ハンディの電源を入れ直し、「・」を押しながら「1、2、3」を続けて押す。電話番号が表示されたら「ENT」を押し、「1:10PPS 2:20PPS 3:トーン」で、ダイヤル回線の場合は「2:20PPS」、プッシュ回線の場合は「3:トーン」を選んで「ENT」を押す。「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になったら▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。</p>
<p>・送信中、電源が落ちた</p>	<p>アルフ: 新しい電池を入れ、電源を入れて再送信。 オプト: 充電器に置いて充電後、電源を入れて再送信。</p>
<p>・ボタンを押しても反応がない、スキャンする赤い光が出ない</p>	<p>アルフ、オプトとも: ※ハンディが寿命です。ジャコスに連絡ください。</p>

<p>・入力したデータを確認したい</p>	<p>アルフ: ハンディの電源を入れ直し、定番発注画面で「▲」を続けて押す。</p>
<p>・ハンディ内の発注データを消去したい (1商品のみ)</p>	<p>アルフ・オプトとも: 同じ商品を再度スキャンし、数量ゼロにする。 ※同じ商品を複数回スキャンした場合、最後に入力した数量が反映されます。</p>
<p>・ハンディ内の発注データを消去したい (全スキャン分)</p>	<p>アルフ: ハンディの電源を入れ直し、 「・」を押しながら「1、2、3」を続けて押す。 「ENT」を何度か押し、「送信済 未送信」と表示されたら▲で 「送信済」を選択する。「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になつたら▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。 発注画面で「F1」「ENT」を押し、 「送信データなし」と表示されていれば消去OK。 オプト: 上部の左ボタン「↑」を1回押し、「4」を押す。 上部の中央ボタン「□」と右ボタン「↓」を同時に押し、「6」を押す。 上部の右ボタン「↓」を1回押し、「0」と「1」を続けて押す。 ※パソコン接続のハンディで、既にパソコンに送信されている場合は、 発注ソフトで該当商品をゼロにして発注してください。</p>
<p>・消去したデータを復活させたい</p>	<p>アルフ: ※消去後まだスキャンしていない場合のみ復活可 ハンディの電源を入れ直し、 「・」を押しながら「1、2、3」を続けて押す。 「ENT」を何度か押し、「送信済 未送信」と表示されたら▼で 「未送信」を選択する。「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になつたら▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。 発注画面で▲を押して商品データが表示されれば、復活OK。 「ENT」で発注画面に戻る。 オプト: 上部の左ボタン「↑」を1回押し、「4」を押す。 上部の中央ボタン「□」と右ボタン「↓」を同時に押し、「9」を押す。 上部の右ボタン「↓」を押し、「0」と「1」を続けて押す。</p>
<p>・入力したデータの一部を変更したい (通常発注の場合)</p>	<p>アルフ: 取消の場合は同じ商品を入力し、発注数をゼロで入力。 変更の場合は同じ商品を入力し、正しい発注数を入力。 ※同じ商品の場合は、後で入力した内容が有効となる</p>
<p>・入力したデータの一部を変更したい (棚卸の場合)</p>	<p>アルフのみ: 取消の場合は同じ商品を入力し、「・」を押してから同じ数量を入力。 変更の場合は同じ商品を入力し、 「・」を押してからマイナス数を入力。 ※同じ商品の場合は、入力した内容が合算される</p>
<p>・設定中に誤って電話番号を消してしまつた</p>	<p>アルフのみ: ハンディの電源を入れ直し、 「・」を押しながら「1、2、3」を続けて押す。 「ENT」を何度か押し、電話番号が表示されたら「0334365171」と 入力する。「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になつたら ▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。</p>
<p>・発注数量の入力をボール優先/バラ 優先/ケース優先に変更したい</p>	<p>アルフ: ハンディの電源を入れ直し、 「・」を押しながら「1、2、3」を続けて押す。 「ENT」を何度か押し、「インディペンダント」と表示されたら、 次のいずれかを入力する。 1. ボールバラ 2.バラボール 3.バラ 4.ケースバラ 5.ケース 6.ボール(規定値) 「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になつたら ▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。 オプト: 商品コード入力画面で上部の左ボタン「↑」ボタンを押し、 「4」を押して、上部の中央ボタン「□」を押す。 上部の中央ボタン「□」と右ボタン「↓」を同時に押し、「8」を押す。 上部の左右ボタン「↑」「↓」で、バラ優先かボール優先かを選び、 上部の中央ボタン「□」ボタンを押す ・バラ優先: △バラ→ボール ・ボール優先: ボール→バラ▽ 「0」を押して上部の中央ボタン「□」ボタンを2回押す</p>

<p>・A店で使っていたハンディをB店で使いたい</p>	<p>アルフ: ジャコス営業時間内に支援部宛に連絡ください。 オプト: ハンディ内には店設定はないので、そのままOK。</p>
<p>・発注用から問合用に変更したい</p>	<p>アルフのみ: ハンディの裏面を確認する。 「ARK-200」の場合: ハンディの電源を入れ直し、「・」を押しながら「9、8、7、6、5、4、3、2、1」を続けて押す。「ENT」を何度か押し、「インディペンダント」と表示されたら、「1」を入力して「ENT」、「メンテナンスモード」で「1」を入力して「ENT」。 ▼で「4:商談」を選び「ENT」、▼で「設置」を選んで「ENT」。 そのまま「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になったら▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。 「ARK-400」の場合: ハンディの電源を入れ直し、「・」を押しながら「9、8、7、6、5、4、3、2、1」を続けて押す。「ENT」を何度か押し、「インディペンダント」と表示されたら、「1」を入力して「ENT」、「メンテナンスモード」で「1」を入力して「ENT」。 ▼で「3:問合」を選び「ENT」、▼で「設置」を選んで「ENT」。 そのまま「ENT」を何度か押し、「確認」「登録」画面になったら▼で「登録」を選び、「ENT」を押す。 ※ハンディ内のソフトが古いと「問合」が出ないことがあります。その場合はジャコスに連絡ください。</p>
<p>・納品日を指定したい</p>	<p>アルフ(電話線): 「F4」を押し、納品日(西暦年月日6桁)と便(3桁)を入力して「ENT」 アルフ(パソコン)、オプト: パソコンの発注ソフトで「機能」→「納品日指定」にて設定。</p>
<p>・棚卸用に使いたい</p>	<p>アルフのみ: 電源をつけ、「・」を押しそのまま「F2」を押す。 棚番を入力して「ENT」を押す(スキップ可)。 商品をスキャンして、数量を入力する。全商品分くり返す。 全て終了したら電源を入れ直し、電話線を接続して「F1」で送信。 ※全て送信完了後、「棚卸送信完了」の旨をジャコスセンターまで連絡してください。結果を後ほど郵送します。</p>
<p>・通信テストをしたい</p>	<p>アルフのみ: 適当な商品を入力し、数量ゼロで送信。</p>
<p>・棚卸の操作テストをしたい</p>	<p>アルフのみ: テストデータを本番棚卸データに含める場合は、そのまま送信。 テストデータを破棄する場合は、送信後ただちにジャコスセンターまで連絡いただき、削除依頼をお願いします。</p>
<p>・棚ラベルを依頼したい</p>	<p>アルフのみ: 「F2」を押し、「棚ラベル依頼 する しない」で▲を押して「する」に合わせ、「ENT」を押す。 「取引先:」「部門大:中:」で続けて「ENT」を押す。 「商品コード変更?」と出たら、上部の大きなボタンを押して、棚ラベルを作成したい商品をスキャンし、「ENT」を押す。 「入数:」「原価:」「売価:」で、続けて「ENT」を押す。 「商品コード変更?」と出たら、次の商品をスキャンする。 すべての商品のスキャンが終わったら、通常通り、電話線につないで送信する。 料金: 手数料 ¥800(1回につき) + ¥10 × ラベル枚数 注意: 当日夜間オペレータが印刷、郵送いたします 初めての場合は、ご連絡先、ご住所をお知らせください</p>